

夏の交通事故防止県民運動 7月20日～31日

夏の季節特有の解放感、暑さや行楽による疲労などにより、交通事故の多発が懸念されます。夏の交通事故防止県民運動とは、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの順守と交通マナーの向上に取り組むことで、交通事故防止の徹底を目的としている運動です。

スローガン

あぶないよ 画面みないで 前を見て

運動の重点

- ・歩行者(特に子どもと高齢者)の保護
- ・妨害運転や飲酒運転などの悪質・危険な運転の根絶
- ・自転車の安全利用の推進

交通死亡事故ゼロ連続200日による表彰

市の交通死亡事故0件の日数が連続200日(令和2年10月6日～令和3年5月3日)を超え、交通死亡事故の抑制に顕著な功績をあげた市町村として、茨城県交通対策協議会から表彰を受けました。交通事故の無い社会を実現するため交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付けましょう。

夏の犯罪抑止活動 7月18日～8月16日

夏休みの旅行やお盆の帰省、祭事などで家を空けることが多くなるほか、暑さから夜間の戸締りや鍵掛けもおろそかになりがちです。気分も開放的になり、警戒心が薄れ、犯罪被害に遭う恐れが高まることから、犯罪被害の防止について改めて確認してもらうなど、防犯の意識を高める活動です。

活動の重点

- ・住宅侵入窃盗の被害防止
- ・子ども、女性の安全確保
- ・二セ電話詐欺の被害防止

「ぴかっとわたるくん」が設置されました

県警本部および県土木部は4月6日から、押しボタン式歩行者横断点滅機「ぴかっとわたるくん」の試験的な整備、運用を開始しました。歩行者が押しボタンによりLEDを点滅させ、ドライバーに横断する意思を強く示すことで、横断歩道手前での停止を促します。(信号機ではありません)

設置場所

- ・国道125号線と桜川沿いの遊歩道の交差点
- ・県道藤沢荒川沖線バイパスと「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の交差点



つちうら防災ノート

「いばらき防災大学」の参加者を募集します

「いばらき防災大学」は防災に関する幅広い内容の講義や、自主防災に役立つ内容で構成されています。修了者は、防災士試験の受験資格が得られます。

◆開講日

8月28日(土)、9月12日(日)、25日(土)(全3回)

◆費用

受講料…無料

防災士試験を受ける場合…1万1500円

(内訳：教本代3500円、受験料3000円、認証登録申請料5000円)

◆開講場所

茨城県トラック協会(水戸市見川町)

◆対象

県内在住で、地域で防災活動を行っている方や防災活動に興味のある方など

申込方法など詳しくは、県ホームページをご覧ください。



防災士資格所得の費用を補助します

市では、防災士資格を取得のうえ、地域防災サポーターに登録していただける方を対象に、防災士資格取得にかかる費用の補助を行っています。いばらき防災大学を受講された方の費用についても、補助の対象となります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

